

海東小学校だより

第69号 令和5年3月15日 宇城市立海東小学校



海東小学校
ホームページ

小川中学校の先生が英語の授業

小川町小中連携の一環として、3月13日（月）に中学校から英語の森島千晴先生が来校され、6年生に英語の授業をしていただきました。小川中学校入学前の子供たちの心は、喜びと不安が入り混じった状況のようですが、森島先生が中学校の1年間の行事等をタブレットで紹介され、それを見て、自分が中学校になって楽しみな行事等を英語で話す練習をしました。「かっこよく 発音しよう」「間違えてもいい。どんどん 声に出そう」「ジェスチャーもつけてみよう」等、声掛けを元気よくしていただき、子供たちはその雰囲気から楽しくそして、自然と声が出ていました。きっと、中学校英語はもちろんのこと、中学校生活への楽しみを得たことでしょう。**小学校と中学校の段差をなくし、なめらかな接続を図るための小中連携の大切さを改めて感じた時間となりました。**



豊野小とオンラインで授業

3月14日（火）に海東小と豊野小の2年生がオンラインで合同道徳授業を行いました。熊本地震関連教材「つなぐ～熊本の明日へ～」の「村のすてき」という教材を使って学んだあと、自分たちの住んでいる**海東や豊野の「すてき」**を探し、お互いに紹介しあいました。**海東の「すてき」**は、「しょうがの畑がたくさんあること。見守りボランティアの人が登下校でついてきてくれること。きれいな砂川があること。正覚寺というお寺があること」などなど。

海東には、豊かな歴史と自然、多くの先達があります。子供たちには、体験活動や調べ学習等を通して、もっともっと海東の「すてき」を体感させ、郷土愛を育てていきたいと思ひます。

